

# 令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人 本田学園  
アルファジャパン美容専門学校  
学校関係者評価委員会

## 学校関係者評価委員

本田 浩三	株式会社 J & K 会長
西山 博資	保護者（卒業生）
本山 隆幸	有限会社もとやま 代表取締役
馬場 博之	卒業生
本田 宗一郎	アルファジャパン美容専門学校 校長

## 学校関係者評価委員会・開催日時

令和 2 年 3 月 31 日 13 時～15 時

学校自己評価報告書（令和元年度春）の結果に基づいて学校関係者評価を実施したので下記のとおり報告します。

## 学校アンケート（職業実践専門課程）

### （１） 教育理念・目標 評価

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8
学校における職業教育の特色は活かされているか	3.2
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3.2
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

#### ■現状・課題と改善点

コース全てで美容師免許が取得できることは良い。

介護の授業が特色。

保護者に周知することについては、考えていかなければならない。

#### ■学校関係者評価

学校の特長を伸ばし、理念に基づいた教育をして周知を図ってはどうか。

### （２） 学校運営 評価

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	3.5
事業計画が策定されているか	3.5
運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか	3.5
人事・給与に関する組織整備など、意思決定システムは整備されているか	3.5
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	3.5

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

#### ■現状・課題と改善点

適正である。

#### ■学校関係者評価

適正である。

**(3) 教育活動 評価**

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方策などが作成されているか	3.4
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえて、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.4
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	3.4
美容業界の連携によりカリキュラムの作成・見直しなどが実施されているか	3.2
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	3.2
授業評価の実施・評価体制はあるか	3.6
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定・進級・卒業認定の基準は明確か	3.6
資格取得等に関する指導体制・カリキュラムの中での位置づけはなされているか	3.6
人材育成目標の到達に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や、教員の指導力向上のための取り組みが行われているか	3
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

**■現状・課題と改善点**

アンケート等を行うことで学生の声が聞けている。

アンケートを前期・後期の学期ごとに減らしてはどうか。

授業で初めてのことをする時など教員の配置を考えてはどうか。

学校で教員のニーズに合わせた能力開発の研修を増やしてはどうか。

**■学校関係者評価**

能力開発の研修についてアンケートをとり、内容を考えてはどうか。

**(4) 学習成果 評価**

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	3.6
美容師資格の取得はなされているか	3.6
その他美容関連の資格取得はなされているか	3.4

退学率の低減が図られているか	3
卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を把握しているか	3
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

入学者は多くなって良いが、検定への合格率増加を目指し、向上心を持たせるよう指導したい。

■学校関係者評価

検定に取り組む姿勢や意欲を向上できるように指導してほしい。

## (5) 学生支援 評価

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3
学生相談に関する体制は整備されているか	3.4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.2
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3.2
課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
学生の生活環境への支援体制はあるか	3
保護者と適切に連携しているか	3.2
卒業への支援体制はあるか	3.6
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	3.2

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

特定の高校以外の連携が少ない。

一定のレベルまでは全員訓練した方が良い。

美容国家試験の大会のみでなく、コースに特化した大会にもより力を入れた方が良い。

■学校関係者評価

学生にとってより良い支援体制を意識してほしい。

**(6) 教育環境 評価**

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3
海外研修などの実施の体制は整備されているか	3
防災に対する体制は整備されているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

**■現状・課題と改善点**

海外への研修旅行が、全員参加ではなく希望者のみとなったので、その取扱いを考えていかなければならない。

**■学校関係者評価**

研修旅行の内容を毎年考え、参加者を増やしてほしい。

**(7) 学生募集 評価**

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	3.8
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
学費は妥当なものとなっているか	3.6

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

**■現状・課題と改善点**

高校訪問、学校説明会、ガイダンス参加は積極的である。

**■学校関係者評価**

3月はオープンキャンパスを中止したので、4月から高校生にとってよりよい進路選択の場所として知っていただけるように動いてほしい。

**(8) 財務 評価**

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

適正である。

■学校関係者評価

適正である。

### (9) 法令などの遵守 評価

評価項目	採点
法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運用がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

遵守している。

■学校関係者評価

適正である。

### (10) 社会貢献・地域貢献 評価

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	3
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.2

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

ゆかた祭りなどは、とても学生のためになるので、そういったボランティアに積極的に参加できれば良いと思う。

体験授業を行っている。

地域の清掃活動として校外にて頑張っている。

ボランティア活動を行うことで、サービス業に必要な体験ができています。

■学校関係者評価

いい取り組みである。